

令和5年度 年間授業計画

都立第一商業高等学校

教科・科目	総合実践	単位数 3	対象学年・組
使用教材	「総合実践」手引き (本校独自作成)	教科担任	山縣文嗣、山本睦美、本多潤子、井原祐美、遠藤耕二、神藤伊佐男、加瀬きよ子、武田英大、杉村一美、永井文子、箱崎ひとみ

1. 目標

- ・商業活動を実践的に行うことによって、商業に関する知識・技能・態度を総合的に身につけ、商業経営に必要な基礎能力を養う。
- ・商業社会の有機的関連を実践的に理解し、その中において占める自己の職務の意義について自覚を深める。
- ・自己の適性を生かし社会に役立つようにするため、さまざまな商業活動について実践的な経験をj得る。

2. 学習内容と学習上の留意点

学期	指導内容	具体的な指導目標	学習上の留意点	予定時数
1 学期	オリエンテーション 同時同業	・取引の流れ、書類の書き方、記帳方法などを理解させる。 ・仕入取引と販売取引の一連の流れを理解させる。	・総合実践の学習規定と基本的な業務の流れををしっかり理解させるように指導する。	30
2 学期	売買取引	・開業業務を理解させるとともに、売買取引に関わる一般的な業務と月末業務を理解させる。	・規定の範囲内において自発的に学習を計画・遂行できるように創意工夫させる。	39
3 学期	決算	・決算の要領を理解させ、決算に必要な書類の作成業務を理解させる。	既に学習した知識・技能を応用し、問題解決に向けて努力する能力を養う。	9

配当時間は一応の目安であり若干の増減はある。

3. 授業を受ける上での注意

- ①仕事を正確かつ能率的に処理できるように取り組ませる。
- ②服装、動作、言葉遣いに気をつけさせ、社会人に必要な立ち振る舞いができるように指導する。
- ③どんな仕事に対しても最後までやり遂げるよう取り組ませる。

4. 評価の観点・方法

- ・定期考査、営業日誌、提出物、授業の出席状況や態度・意欲などを総合的に判断して評価していく。